

千葉県言語聴覚士会ニュース

NO.16 2005 年 10 月 29 日

| 目 次 | |
|----------|----|
| 研修会のお知らせ | 1 |
| 社会局から | 5 |
| 施設紹介 | 6 |
| 臨床こぼれ話 | 7 |
| 理事会等報告 | 8 |
| 求人情報 | 9 |
| 事務局から | 11 |

学術局から

1. 研修会のお知らせ（別紙もご参照下さい）

平成 17 年度 第 3 回研修会のお知らせ

今回のテーマは「嚥下障害の評価」です。会員外の方も参加できますので、職場の方々や
お知り合いにもぜひお声をかけになり、奮ってご参加ください。

* 日時：平成 17 年 11 月 27 日（日） 13 時～16 時

* 会場：千葉大学医学部附属病院 第 2 講堂又は第 3 講堂

* 日程： . 症例検討会〔13：00～13：30〕

提案者：未定（決まり次第メールマガジンにてお知らせ致します）

コメンテーター：山本 弘子先生（多摩北部医療センター 言語聴覚士）

. 講演会〔13：45～15：15〕

講師：山本 弘子先生（多摩北部医療センター 言語聴覚士）

テーマ：頸部聴診法による嚥下障害の評価

. 情報交換会〔15：20～16：00〕（会員・会友のみ）

* 定員：約 150 名

* 参加費：会員・会友は無料、その他の方は 1000 円（学生 500 円）

* 申し込み及び問い合わせ

11 月 18 日（金）までに申込用紙を下記に郵送または FAX してください。

〒271 - 0043 千葉県松戸市旭町 1 - 160 松戸神経内科 リハ科 ST 四方田 博英

FAX 047 - 344 - 1414 TEL 047 - 344 - 3311

（電話によるお問い合わせは 17 時～18 時にお願いします）

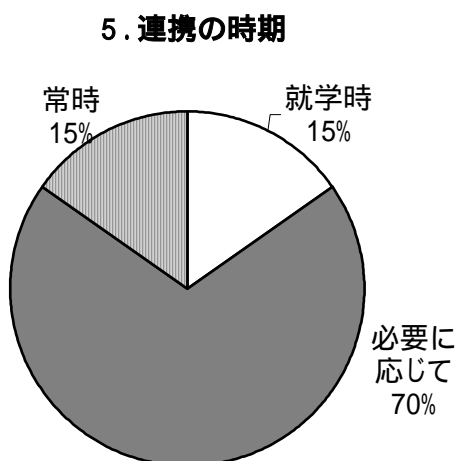
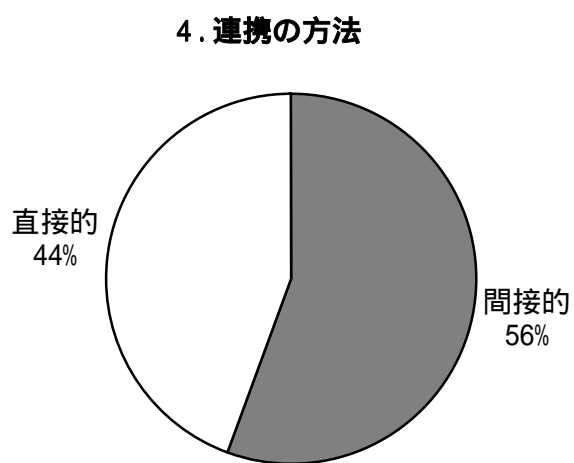
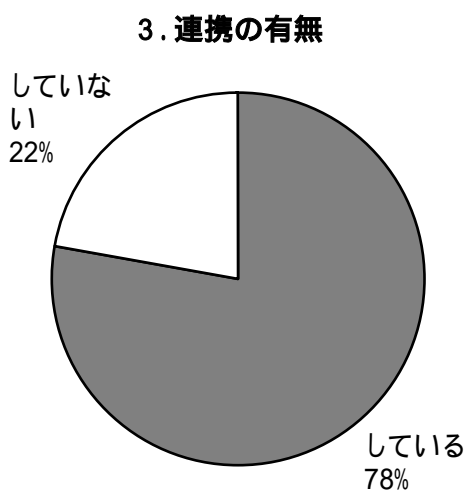
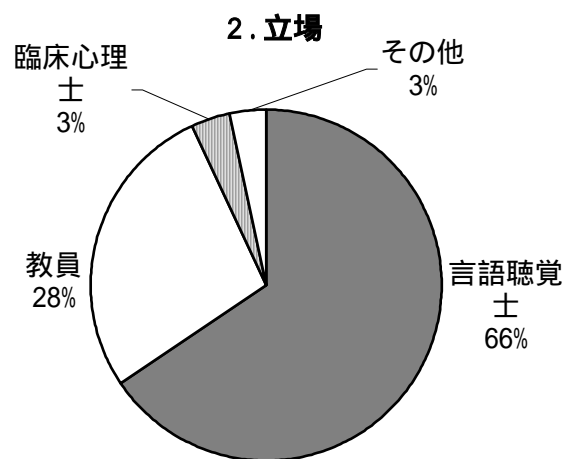
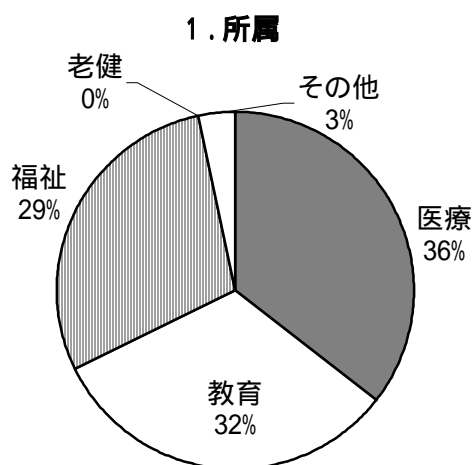
2. 平成 17 年度 第 2 回研修会報告

平成 17 年 9 月 11 日（日）千葉大学医学部附属病院にて、平成 17 年度第 2 回研修会を開催しました。今回は特別支援教育をテーマに、活動報告およびシンポジウムを行いました。発表者は下記の通りです。参加者は 56 名（うち会員・会友 37 名、会員外 17 名）でした。当日行ったアンケートの結果をご報告します。

テーマ：特別支援教育における言語聴覚士の役割 ～よりよい連携をめざして～

シンポジスト 加藤 哲 先生 (千葉県教育庁特別支援教育課)
 小野 学 先生 (川崎市立東菅小学校コーディネーター)
 石田 宏代先生 (北里大学医療衛生学部 言語聴覚士)
 高橋 理恵先生 (我孫子市教育研究所)
 司 会 知念 洋美先生 (千葉県千葉リハビリテーションセンター)
 松本 恵子先生 (八千代市立勝田台小学校)

アンケート結果



皆様から頂いたご意見・ご感想（抜粋）

- ・ 特別支援教育に S T が求められていますが、個別指導しかしたことがない学校の現場も知らない S T が多いと思います。特別支援教育で S T が活かせるように、県でも研修をして頂きたいと思います。
- ・ 千葉県内に聴覚障害児を持つ親の会を作ろうと活動していますので、親の会としてはどのようにサポートに関われるか、大変勉強になりました。A D H D、ことばなど県内には親の会がありますので、S T の会と連携を取れたら良いと考えます。
- ・ 現在、言語聴覚士の養成は医療系の学習が主です。一方、教育関係の養成は S T の受験資格がありません。教育現場に専門職として S T が入っていくには、そのための研修も必要ではないかと思いました。
- ・ 他分野の方との話は見え方、切り口が違うということがわかり、次への展開に向けとても参考になりました。皆様がやろうとして下さっていることがわかれば、こちらもどんどんぶつかっていききたい、いけると思いました。ありがとうございました。
- ・ 東菅小学校の支援体制が大変参考になりました。組織作りの中での職員、保護者の感情まで細やかに付け加えてお話下さり、モデル校でも最初は同様の悩みを抱え、それを乗り越える様々な試みがなされたことがよくわかった。パワーポイントの資料も大変わかりやすい図式で特別支援教育の経験の浅い者にとっての素晴らしい支援でした。ありがとうございました。
- ・ 色々な職種が連携を進めていくためには、それぞれの専門性を押し付けではなく尊重しなくてはいけないことがよくわかりました。今後も色々な職種の方が参加できる勉強会があったらぜひ参加したいと思いました。
- ・ 小学校の先生がお忙しいのが良く分かった。学校の現状、S T 業務への理解の程度について、もっと知りたい。
- ・ 医療職の S T の忙しさをよく理解した。セッションの情報を保護者からでなく、S T から頂きたいと思っていたが困難のようなので、負担のない文書で意見交換できたらありがたいと思った。

学術局より

研修会の参加とアンケートのご協力ありがとうございました。行政、教員、言語聴覚士（医療・教育）そして家族というように、様々な立場で熱心な取り組みが続けられている中、お互いの連携を図る重要性についてあらためて考える良い機会となったのではないかと思います。シンポジストの先生方の発表・コメントについては、参考になったとのご意見を数多くいただきました。次回研修会へのご参加とご意見をお待ちしています。

3. 研修会ビデオの貸し出し

これまでにに行った研修会ビデオの貸し出しを行っています。下記の要領でお申し込みください。

貸し出し期間：1 ヶ月

方法：返信用封筒（B5 または A4 サイズ）に住所、氏名を書き、切手（ビデオ 1 本 270 円分、2 本 390 円分）を貼って送ってください。

宛先：〒271-0043 松戸市旭町 1-160 松戸神経内科 地域リハビリテーションセンター 四方田 博英

貸し出しビデオ：

- 「ST がおこなう高次脳機能障害の臨床」 講師 鈴木 勉 先生（東京都立墨東病院）
「言語発達遅滞：関係の中で育つことば」 講師 長澤 泰子先生（日本橋学館大学）
「脳卒中の摂食・嚥下障害 -臨床の実際-」 講師 矢守 麻奈先生（都立駒込病院）
「重複障害児の AAC -日常生活と ST 訓練を結び-」
講師 知念 洋美先生（千葉県千葉リハビリテーションセンター）
「記憶障害の臨床像と対処法 -症例を通して-」 講師 安田 清先生（千葉労災病院）
「慢性期重度コミュニケーション障害者への支援 - 通院及び通所（デイケア）リハビリテーションにおける言語訓練と生き甲斐作り -」 講師 横張 琴子先生（松戸神経内科）
「コミュニケーションの発達と支援 - 前言語期から言語獲得に向けて -」
講師 長崎 勤 先生（筑波大学）
「脳外傷の高次脳機能障害 - 認知・コミュニケーション障害の評価 -」
講師 藤田 郁代先生（国際医療福祉大学）
「ST が創業した介護保険事業 - 失語症デイサービス「はばたき」ができるまで -」
講師 遠藤 尚志先生（言葉生活とリハビリ研究所 デイサービスはばたき代表）
「特別支援教育における言語聴覚士の役割 - よりよい連携をめざして -」
シンポジスト 加藤 哲 先生（千葉県教育庁特別支援教育課）
小野 学 先生（川崎市立東菅小学校コーディネーター）
石田 宏代先生（北里大学医療衛生学部 言語聴覚士）
高橋 理恵先生（我孫子市教育研究所）

*貸し出しについての注意

ビデオの販売はしません。ダビングは禁止です。ビデオを紛失、破損した場合はご連絡ください。ビデオテープの代金を弁償していただきます。

4. 研修会資料の送付

希望者に研修会資料の配布を行っています。返信用封筒（A4 サイズ）に住所、氏名を書き、切手（200 円分）を貼って送ってください。あて先はビデオ貸し出しと同様です。

対象資料：上記のビデオ、の資料及び下記のとおりです。

症例検討会「成人の高次脳機能障害」

発表者：武田 智子先生（千葉中央メディカルセンター） 酒井 千代先生（佐倉ホワイエ）

助言者：鈴木 勉先生（都立大塚病院） 相見 優子先生（下総病院他）

症例検討会「小児のコミュニケーション障害」

発表者：小宮山 則彦先生（亀田クリニック） 依田 美都先生（帝京大学市原病院）

助言者：田中 康雄先生（国立精神・神経センター国府台病院）

知念 洋美先生（千葉県千葉リハビリテーションセンター）

症例検討会「ADHD が疑われる小学 2 年生の指導 -関係機関との連携をとって-」

発表者：渡邊 裕貴先生（印西市ことばの発達相談室）

齊藤 恵美子先生（印西市立内野小学校ことばの教室）

助言者：森永 良子先生（白百合女子大学）

「千葉県における新生児聴覚スクリーニング事業について - 早く見つけて良かったと思えるシステムをめざして -」

基調講演：「新生児聴覚スクリーニングの現状と展望」

講師：工藤 典代先生（千葉県こども病院耳鼻咽喉科）

シンポジスト：福島 朗博先生（筑波大学附属聾学校乳幼児教育相談室）

齋藤 真純先生（千葉県こども病院耳鼻咽喉科）

田辺 佳子先生（千葉市療育センターやまびこルーム）

症例検討会（成人）「他職種との連携」

発表者：大石 芳恵先生（松戸神経内科） 伊瀬知 真実子先生（八千代ケアセンター）

コメンテーター：大塚 剛先生（理学療法士・ロータスケアセンター、板倉病院）

勝又 綾子先生（ユー・アイ久楽部他）

5. 地域の勉強会について

平成 15 年度から会員の皆様のご協力により、地域の勉強会が開催されています。ホームページにて情報を公開しておりますので、「千葉県内で行われる地域の勉強会情報」をご参照の上、奮ってご参加ください。希望者にはメールマガジンでのアナウンスも行っていますので、そちらもご参照ください。

社会局から

1. 新生児聴覚スクリーニングに関する研修会

新生児聴覚スクリーニング検討委員会では下記の通り研修会を計画しています。奮ってご参加ください。

【目的】新生児聴覚スクリーニングの流れ、および言語聴覚士の役割、各職種との連携について研修する。

【対象】(1)小児の検査・療育にかかわる言語聴覚士

(2)新生児聴覚スクリーニングにかかわる医療従事者および教育関係者

【期日および会場】

平成 18 年 1 月 22 日（日） 成田市健康福祉会館

平成 18 年 2 月 5 日（日） 君津中央病院

同 筑波大学附属聾学校

平成 18 年 2 月 26 日（日） 千葉市療育センター

* 各日とも同様の内容となります。ご都合の良い日にち、会場にご参加ください。参加費は無料です。

【日程】13:00 受付 13:30 研修会開始 16:00 終了予定

【内容】(1)スクリーニングの流れについて

(2)検査の方法、内容、検査結果の見方

(3)言語聴覚士の役割、注意すべき事項

(4)質疑応答

【その他】申し込み方法は 12 月の県士会ニュースでお知らせします。

お問い合わせは、担当理事（庄司 syouji@deaf-s.tsukuba.ac.jp）までお願いします。



2. ホームページ新コーナーのお知らせ

県士会のホームページに「書籍コーナー」を開設しました。言語臨床の場面で参考となる書籍や訓練に使用可能な書籍・文献・雑誌などを、会員が紹介するコーナーです。最近読んで良かったもの、長い間臨床で重宝しているもの等、なんでも結構です。広く会員の皆さまからのご紹介をお待ちしています。おすすめの書籍などがございましたら、書籍名、著者、出版社、できれば定価と、簡単なコメントを添えてメールでお知らせください。

施設紹介

佐倉厚生園 S T 酒井 千代

当院は佐倉の観光名所として知られる堀田庭園（元佐倉藩主の子孫、堀田正倫伯爵が明治 20 年代に作った庭園）の隣にあり、春には桜並木、秋には庭の紅葉と四季折々の景色が楽しめる療養型病院（医療型療養病床 100 床・介護療養病床 50 床・結核病棟 47 床）です。併設施設として、老人保健施設佐倉ホワイエ、訪問看護ステーション、ケアマネジメントセンターなどがあります。当院のリハビリテーションスタッフは PT 4 名、OT 3 名、助手 2 名、今年 1 月より ST 1 名が加わり、総勢 10 名です。ST は入院患者様の嚥下訓練・言語訓練、外来患者様の言語訓練を行っています。嚥下障害の患者様の数は多く、病棟と協力しながら訓練を行うように体制作りを始めています。嚥下造影も少しずつですが、開始しています。また、病院内の訓練だけではなく、月のうち数日は併設老人保健施設の通所患者様の言語訓練や、入所患者様のコミュニケーション方法や嚥下のアドバイスを行っています。併設訪問看護ステーションの看護師やリハビリスタッフと在宅の患者様の家へ同行し、嚥下のアドバイスを行うこともあります。今後も他スタッフと協力しながら患者様がより良い生活を送れるよう、援助していきたいと思っています。

〒285 0025 千葉県佐倉市錦木町 320 番地 TEL 043 - 484 - 2161

塩田病院 S T 石井 麻紀

当施設は勝浦市に昭和 22 年に開設した病院です。病院からは勝浦湾が一望でき、太平洋の大海原が目前に広がり豊かな自然に囲まれています。病床数は 311 床。系列施設には介護老人保健施設「やすらぎの郷」、軽費老人ホーム「勝浦部原荘」があり、平成 13 年には併設施設に脳卒中センターも開設されました。

リハビリテーション科は、言語療法部門・理学療法部門そして今年度より作業療法部門が加わりスタッフは総勢 21 名です。職場は若いスタッフが多く明るく活気があります。

主な対象疾患は、摂食・嚥下障害、失語症、高次脳機能障害、運動障害性構音障害です。急性期から回復期の幅広い層の患者様に言語療法を提供しています。

また、院内研修会の取り組みにも力を入れており、毎年秋には ST と栄養士による看護師を対象とした、摂食・嚥下障害についての講習会を行っています。他にも定期的に高次脳機能障害を取り上げた講習会を開催するなど、職員一人ひとりのスキルアップに病院をあげて取り組んでいます。

〒299 5235 勝浦市出水 1221 TEL 0470 73 1221 FAX 0470 - 73 - 1224

臨床こぼれ話

『それぞれの役割』

先日、近隣の聾学校の公開授業を見学してきました。乳幼児教育相談室では、0歳から2歳までの子どもたちが先生や保護者、仲間たちと一緒に遊んでいました。病院で会うときは、少々緊張したようなすまし顔の子どもたちも、学校では元気いっぱい、とびきりの笑顔で活動していました。3歳以上の子どもたちが通う幼稚部では、3～4人の子どもが黒板の前で担任教師を囲んで座り授業を受けていたり、劇遊びをしたりしていました。

この聾学校では難聴児の言語力を育てていくために、表面的な「ことば」(事物名称)をただ教えていくのではなく、それぞれのことばの概念を深めていこうと、年少・年中・年長と各段階に合わせたきめ細かい指導が行われています。例えば『虫』に関する授業では、年少組で虫の名前や住んでいる場所について学習し、年長組になると良い虫と悪い虫がいることやその理由を話し合うようになります。また校外学習も系統的に行われ、実際に見てきたことを授業の中で話し合ったり劇遊びなどで再現したりする体験学習を取り入れています。

この聾学校には国家資格を持った言語聴覚士はいませんが、聴覚に関する知識と指導については目を見張るものがあり、「言語聴覚士」が関わる必要がないのではないかと感じてしまうほどです。聴覚障害児が通う病院に勤務する言語聴覚士として何ができるのか、何をすべきなのかを改めて考えさせられました。長年の経験に裏づけされた詳細な指導計画とそれに基づいた指導、そして生活の中で仲間と一緒に学習するという環境は聾学校などの療育(教育)機関ならではのものです。同様の療育(教育)を私たち言語聴覚士が「病院」という環境の中で行うことは難しいのが現状です。病院勤務の言語聴覚士が難聴乳幼児に提供できるものは、難聴が疑われた子どもたちを正確に評価し医師に診断材料を提供すること、難聴と診断された直後の保護者が障害を理解し受容していけるようサポートすること、療育(教育)機関に適切につなぎ、聴覚管理や補聴器のフィッティングを続けながら、その後の療育(教育)過程で進学先などの選択に迷ったときの相談役になること等ではないでしょうか。それぞれの役割を尊重し、任せられるところはお願いし、補い合いながら協力していくことが必要だと感じました。

(S T M)



「臨床こぼれ話」への投稿をお待ちしております。送付方法は、郵便、FAX(送付票付)またはE-mailで「事務局」あてにお願いします。

理事会・委員会報告

平成 17 年度 理事会

第 8 回

日時：2005 年 8 月 21 日（日） 10：00～12：10 場所：プラザ菜の花 2 階サークル室 pal B 室
出席者：宇野 岡田 斉藤敬子 斎藤真純 庄司 野島 野原（以上理事 7 名） 大長（書記）
（事務局より） ・新入会員について ・県士会ニュースについて ・日本言語聴覚士会との連携について
・会計手続について ・リーフレット作成について
（学術局より） ・第 1 回研修会について ・第 2 回研修会について ・第 3 回研修会について
（社会局より） ・ホームページについて ・リーフレットについて ・電話調査について ・他機関への挨拶について
・教育庁挨拶について ・県庁関係の挨拶について ・各委員会について
（その他） PT、OT、ST 士会役員連絡会について

第 9 回

日時：2005 年 9 月 25 日（日） 10：28～12：12 場所：プラザ菜の花 2 階サークル室 pal B 室
出席者：宇野 岡田 斉藤敬子 斎藤真純 庄司 野島 野原 四方田（以上理事 8 名） 酒井（書記）
（事務局より） ・新入会員について ・名簿作成時期について ・メールマガジン依頼手続きについて
・県士会ニュースについて ・県庁、病院局挨拶について
・PT、OT、ST 士会役員連絡会について、各士会からの情報交換を行い「PT、OT、ST 士会の合同によるリハビリテーション職種の事業を行い、県民の啓発に努める必要がある」ことが PT 士会から提案された。
（学術局より） ・第 2 回研修会について ・第 3 回研修会について ・第 4 回研修会について
・日本言語聴覚士協会との連携、生涯学習基礎システムについて
（社会局より） ・各委員会について ・新生児スクリーニング研修会実施計画（案）について
・看護協会など訪問について
（その他） ・RST 協会代表者会議への話題について

実態調査委員会

第 3 回

日時：2005 年 8 月 28 日（日） 9：30～12：00 場所：千葉大学医学部附属病院 言語訓練室
出席者：太田 古森 知念 野島 長谷川 松本（以上 6 名） 勝又（書記） 斉藤（学術局担当理事）
・研修会について ・新委員について ・アンケート調査について ・メーリングリストについて

新生児聴覚スクリーニング検討委員会

第 4 回

日時：2005 年 7 月 30 日（土） 10：00～12：00 場所：千葉市療育センター 第 3 第 4 会議室
出席者：岡田 萩洲 斎藤 庄司（以上 4 名） 丸橋（書記）
・新生児聴覚スクリーニングの手引き書（案）について ・研修会の対象者について
・新生児聴覚スクリーニングのパンフレットについて ・メーリングリストについて

第 5 回

日時：2005 年 8 月 28 日（日） 10：00～12：00 場所：千葉市療育センター 第 3 第 4 会議室
出席者：岡田 萩洲 斎藤 庄司 高橋（以上 5 名） 丸橋（書記）
・研修会の日程、地域、内容、資料作成について ・新生児聴覚スクリーニングのパンフレットについて
* 県士会ニュース No.15 に掲載した当委員会報告の回数部分が間違っていました。正しくは第 2 回、第 3 回です。
お詫びして訂正いたします。 （紙面の都合上、報告事項と協議事項はまとめて記載しています。）

..... 求人情報

(2005 年 10 月 5 日現在)

詳細は、千葉県言語聴覚士会ホームページをご覧ください。

ことばの相談室(柏市)

急募

募 集：育児休暇代替職員 言語聴覚士(経験のある方)1名
対 象：幼児の言語相談指導
そ の 他：午前9時～午後5時 月～金曜日(3日以上) 時給1,100円、交通費別途支給
勤務先 柏市教育福祉会館2階ことばの相談室
面接あり 詳しくはことばの相談室にお問合せください。
問合せ先：柏市保健福祉部健康推進課 ことばの相談室 柏市柏5-8-12 教育福祉会館内
TEL・Fax 04-7163-9277

千葉県療育センター難聴幼児通園施設 やまびこルーム

募 集：言語聴覚士 臨時職員 1名 (年齢60歳未満)
対 象：0歳児から就学前の聴覚障害児の聴能言語指導
そ の 他：午前9時～午後5時 月曜日から金曜日(応相談) 随時～平成18年3月31日まで
期間の満了により退職(退職手当は支給されません)
時給1300円、交通費1日600円まで、健康保険・厚生年金・労災保険加入
応募方法：市販の履歴書に写真を貼り、資格の写しを添え下記宛に申し込みください
問合せ先：〒261-0003 千葉県美浜区高浜4-8-3 千葉県療育センター 事務局 石井

千葉県障害者福祉センター

募 集：言語聴覚士 非常勤1名
対 象：成人(失語症、聴覚障害、構音障害、その他の言語障害)
そ の 他：9時～17時 週2回より、土日勤務あり(勤務日応相談)
雇用日から平成18年3月31日、時給1300円
問合せ先：千葉市中央区千葉寺町1208-2 千葉市ハーモニープラザ1階
TEL 043-209-8779 担当 蒔田(まきた)

介護老人保健施設 ハートケア流山

募 集：言語聴覚士 常勤・非常勤
対 象：成人失語症、構音障害、高次脳機能障害、嚥下障害(入所120名、通所36名)
そ の 他：常勤週40時間、非常勤週2～3日(時間は応相談)
問合せ先：千葉県流山市小屋146-1 TEL 04-7178-2200 riha@hc-nagareyama2200.jp
電話・メールにてお問合せ下さい。

医療法人心和会 新八千代病院

急募

募 集：言語聴覚士 常勤1名 (経験者希望)
対 象：成人言語障害・嚥下障害
そ の 他：8時30分～17時(週休2日制)当院規定優遇 交通費全額支給
問合せ先：〒276-0015 八千代市米本2167 TEL 047-488-3251 FAX 047-488-8807
事務長 板垣、リハビリテーション科科长 藤田

医療法人社団健脳会 千葉脳神経外科病院

急募

募 集：言語聴覚士（有資格者）1 名

そ の 他：8 時 30 分～17 時、4 週 7 休、初任給 24 万円、有給初年度 10 日（入職半年後）

夏休、年末年始休暇有り、各種社会保険完備、できるだけ早く勤務して頂けるかた。

問合せ先：〒263 - 0001 千葉市稲毛区長沼原町 408 TEL 043 - 250 - 1228（代）

担当 リハビリテーション科 岡本 <http://www.chiba-nougeka.or.jp/>

介護老人保健施設 ユーカリ優都苑

募 集：常勤または非常勤

対 象：入所（一般・ショートステイ）96 名、通所リハ 40 名

そ の 他：千葉県佐倉市青菅 1010 - 15、開設 平成 17 年 6 月

問合せ先：開設準備室 P T 加藤さん 佐倉市南ユーカリが丘 11 - 2 S Y ビル TEL 043 - 460 - 7117

<http://www.yutoen.com>

千葉県身体障害者福祉事業団 千葉リハビリテーションセンター

募 集：言語聴覚士 非常勤

対 象：成人（臨床経験のある方）

そ の 他：週 2 日（16 時間）曜日・日数 応相談、平成 17 年 7 月 1 日～平成 18 年 3 月

給与 学歴・経験年数による加算あり

問合せ先：043 - 291 - 1831（内線 261・252） hiromi.chinen@chiba-reha.jp

医療法人沖縄徳洲会 はさまレインボークリニック

急募

募 集：言語聴覚士 非常勤 1 名（経験者優遇）

対 象：通所リハビリテーション 利用者（定員 40 名 入所なし）

そ の 他：平日週 2 回 各半日程度、出勤日など委細応相談、平成 17 年 4 月より

時給 2000 円、年 2 回賞与（2～5 万円） 交通費全額支給、有給休暇あり

応募方法：市販の履歴書（写真貼付） 資格の写し又は卒業見込証明書を郵送または持参

問合せ先：〒274 - 0822 船橋市飯山満町 3 丁目 1345 - 1

東西線直通 東葉高速鉄道 飯山満駅徒歩 5 分

医療法人沖縄徳洲会 はさまレインボークリニック 事務長代行 蔵本

TEL 047 - 496 - 3883 <http://www.tokushukai.or.jp>

医療法人社団恵仁会 セントマーガレット病院

急募

募 集：言語聴覚士 有資格者もしくは資格取得見込みの方

そ の 他：平成 17 年度初任給 理学療法士 23 万、既卒者は経験による、昇給年 1 回、賞与年 3 回

年間休暇 104 日、年次有給休暇（入職半年後）10 日、夏期休暇・年末年始休暇あり

各種社会保険完備、24 時間保育室完備、交通費上限 35000 円

応募方法：有資格者 履歴書（写真添付） 免許証（写）

在学中者 履歴書（写真添付） 卒業見込み証明書、成績証明書、健康診断書

採用試験、見学は随時受付

問合せ先：〒276-0022 千葉県八千代市上高野 450 医療法人社団 恵仁会 セントマーガレット病院

TEL 047 - 485 - 5111 FAX 047 - 484 - 1119 <http://www.st-marguerite.or.jp/>

jinzai@st-marguerite.or.jp

坂の上外科

募 集：言語聴覚士 常勤もしくは非常勤 1 名
対 象：一般外来リハ、通所リハ、訪問リハ、療養病床 12 床、一般病床 7 床
そ の 他：8 時 30 分～17 時 30 分（応相談）勤務日 応相談、待遇 当院規定優遇
問合せ先：千葉市緑区土気町 311 TEL 043 - 294 - 5551 FAX 043 - 294 - 6513
リハビリテーション科 PT 波平（なみひら）

医療法人静和会 浅井病院

募 集：言語聴覚士 常勤（経験者希望）
対 象：成人の失語症、dysarthria、摂食・嚥下障害等
問合せ先：〒283 - 8650 千葉県東金市家徳 38 - 1 TEL 0475 - 58 - 5000（代表）
企画管理浅岡・ST 若梅

医療法人社団圭春会 小張総合病院

募 集：言語聴覚士
対 象：成人、小児の言語障害
そ の 他：4 週 8 休、採用随時、給与 当院規定により優遇、経験加算有り、賞与 年 2 回
問合せ先：〒278 - 8501 千葉県野田市横内 29 - 1 TEL 04 - 7124 - 6892
リハビリテーション科 小林

事務局から

1. 変更届を出してください 至急

事務局では、ただいま今年度の会員名簿を作成しています。所属先、住所などの変更があつて、まだ変更届を出していない方は、大至急同封の変更届を事務局まで送付してください。お願いいたします。

また各種届けを正式に受理するためには理事会の承認が必要となります。理事会の承認が得られ次第、受理した旨をご連絡していますが、書類の受け取りから時間がかかることもあります。ご了承ください。

2. 新入会員のお知らせ（敬称略）

会員数：正会員 216 名 会友 23 名 賛助会員 2 団体

（平成 17 年 9 月 25 日理事会承認分まで）

... 正会員 ...

篠原 祥子（医療法人社団晴山会 介護老人保健施設ばらの里）

上野 沙織（なのはなメイト君津）

高橋 由衣（帝京大学医学部附属市原病院）

加藤 恵理子（谷津保健病院）

小林 弘子（津田沼中央総合病院）

石毛 美代子（帝京大学医学部附属市原病院）

高橋 和子（千葉県立柏養護学校）

... 会友 ...

小林 志帆（上智大学）



編集後記：長かった夏が終わり、涼しい日が続くようになりました。
皆様くれぐれもお体を大切に。

事 務 局

〒272-0823 千葉県市川市東菅野 2-12-4 市川ことばの会 内

TEL/FAX : 047-324-5023

E-mail : chibakenshikai@zp.moo.jp

ホームページ : <http://chibakenshikai.moo.jp/> 会員専用パスワード : affordance